

第1回 にぎわい拠点整備WGの開催結果	
日 時	平成23年11月11日(金) 10:00~12:00
場 所	亀岡市役所 3階会議室
出席者	<p>京都市立芸術大学 教授 藤本 英子 グループ長 亀岡市観光協会 事務局長 栗山 健 副グループ長 亀岡商工会議所 奥村 邦夫 保津川遊船企業組合 代表理事 工藤 正 篠町安全・安心のまちづくり推進会議 会長 藤田 修 亀岡地区東部自治会まちづくり協議会事務局長 塚本 政雄 亀岡地区西部自治会 会長 櫻井 邦男 亀岡防犯推進委員連絡協議会 上田 一夫 桂川流域ネットワーク 代表世話人 下村 泰史 保津川の世界遺産登録をめざす会 会長 関本 孝一 公募委員 細川 武 公募委員 豊田 知八 亀岡市商工観光課 松本 // 道路河川課 竹村課長 // 桂川・広域交通課 柴田副参事、竹村主査 (事務局) 京都府南丹土木事務所河川砂防室 松崎室長、井尻副室長、福井主査、神原副主査 (順不同、敬称略)</p>
内 容 (次第)	<p>1)開 会 2)出席者紹介 3)ワーキンググループの設置にあたって 4)議 事 ○河川利用にあたっての基本的事項 ○にぎわい拠点整備ワーキングでの検討事項 ○意見交換 ○次回以降の進め方 5)閉 会</p>
結 果	<p>○ワーキングでの当面の検討事項と進め方について概ね了解 ○次回は、拠点整備の3箇所を現地で確認した上で、保津川下り周辺整備に係る具体的な整備内容についての議論を深める</p> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備内容を検討するにあたり、イメージをすりあわせておく必要がある。そのために、まずは現地での確認が必要であるとともに、ビジュアル的な資料を工夫すること ・検討条件として、整備箇所への動線や、駅北区画整理事業や商工会議所改築など、関連するまちづくり計画などを明らかにし、当該箇所の位置付けを明確にしておく必要がある ・保津川下り周辺の整備テーマとしては、保津川の水運の歴史、牛松山や愛宕山の自然景観、保津川の自然などが考えられる ・この箇所は、保津川の上下流をつなぎ、過去と現在をつなぎ、人と川をつなぐといった、いろんな意味での結節点として重要な箇所と言える ・このような観点を活かしつつ、オープンスペースとしての利活用が図っていければと思う

